

HPCI成果発表データベース

概要

- 「京」及びその他のHPCIに係る成果公開情報を一元的にまとめたもの（成果分類基準の統一化に有効）
- 研究者にとっては、研究活動、論文等の作成、成果発表計画の立案に有益である。広報担当者にとっても今後の戦略的広報活動の展開に大いに役立つことが期待される。
- 論文（査読付き）、論文（査読なし）、国際会議・シンポジウム、国内学会・シンポジウム、研究会等、一般向講演会・セミナー等、新聞・TV・Web配信・雑誌・広報誌等、書籍、プログラム・データベース公開、特許出願・取得、などあらゆる成果発表情報が収録されている。

開発の経緯

- HPCI成果公開全利用課題について平成24年度末までに行った成果発表に関するデータベースを構築し、平成25年5月13日からHPCIポータルサイトに公開
- 平成25年6月14日からは全項目名の英語表示が可能
- 平成25年10月18日から成果発表情報のWEB入力システムの運用を開始（利用者（発表者）単位で入力が可能）

戦略プログラム成果発表情報の HPCI成果発表データベースへの登録に関する協議 (広報責任者会議)

平成25年8月23日

- 登録機関としての成果の収集と公開に関する責務、HPCI成果発表データベース構築の背景、同概要、同新入カシステムの導入についてRISTから説明
- 戦略5分野ではいずれも成果データベースをこれから構築しようとしているところ。5分野とも現在は(まとまった形では)存在していない。
- 戦略プログラムとしてはHPCI成果発表データベースに相乗りしたい。については、HPCI成果発表データベースにHPCI以外の計算資源(例えば、東大物性研や国立天文台のスパコン)を用いた成果も入力出来るようにして欲しい。(5分野すべて同意見)

平成25年9月26日

- RISTから、戦略プログラムの要望に出来るだけ沿いつつ、登録機関としての制約も踏まえた方針案の提示
 - 戦略プログラムの研究成果の分類と成果発表データベースに取り込む範囲の定義
 - 使用した計算機資源(「京」、「京」以外のHPCI、その他の計算機)の明示

平成25年10月4日～18日 メール審議

- 分野ごとに分野課題区分とHPCI課題との対応、利用可能計算機資源、研究成果分類の関係を整理

戦略プログラム成果発表情報の HPCI成果発表データベースへの登録について (広報責任者会議での合意内容)

- 戦略プログラムの成果発表情報は対応するHPCI課題種類に従って、各課題に参加する研究者等がHPCI成果発表データベース(DB)に登録
- 分野課題区分とHPCI課題種類との対応、利用可能計算機資源、研究成果分類(下表)との関係を分野ごとに整理
- HPCI課題に対応づけられないもの(研究成果分類で(D)のもの)はHPCI成果発表DBに登録しないものとする。(全分野で該当するもの無し)
- 成果の登録に当たっては使用した計算機資源(「京」、「京」以外のHPCI、その他の計算機資源)を識別

戦略プログラムの研究成果分類

- (A) 戦略プログラムで選定された課題(HPCI戦略プログラム課題、以下HPCI戦略課題)において、「京」を使って創出した成果
- (B) 戦略プログラムで選定された課題(HPCI戦略課題)において、「京」以外の計算機資源を使って創出した成果
- (C) 戦略プログラムで選定された課題(HPCI戦略課題)の中での研究ではないが、HPCI戦略課題の中で開発したアプリや計算手法を用いて、「京」または「京」以外のHPCIまたはHPCI以外を使って創出した成果
- (D) 戦略プログラムで選定された課題(HPCI戦略課題)の中での研究ではなく、HPCI戦略課題の中で開発したアプリや計算手法でもないが、戦略機関に属する研究者がHPCI以外を使って創出した成果

HPCI成果発表データベースの使用方法(1)

- 発表者／著者の名前、課題番号を始め、各成果発表に関する様々なキーワードにより検索することが可能であり、各成果発表の参考URLなど詳細データの表示も可能である。

HPCI HOME | 成果の新規登録はこちらから | 表示

English

Q SEARCH RESET

すべての期間 HPCIの成果物 すべての言語

検索したい項目 発表の種類 著者・発表者 タイトル メディア名等 開催地 参考URL 課題番号 課題名称 課題の種類

検索条件に一致する成果発表件数

期間: すべての期間
 計算機資源: すべてのHPCI
 言語: すべての言語

*カーソルを移動して色が変わったセルをクリックすると一覧が表示されます

	課題の種類										合計
	「京」 一般利用			「京」以外のHPCI 一般利用		HPCI戦略プログラム					
	一般	若手育成	産業利用	一般	産業利用	分野1...	分野2...	分野3...	分野4...	分野5...	
論文(査読付き)	16	1	2	18	0	3	12	7	9	17	85
論文(査読なし)	6	1	0	6	0	0	0	6	2	2	23
国際会議・シンポジウム	64	4	2	40	0	11	27	31	55	30	264
国内学会・シンポジウム	61	8	10	31	0	10	15	40	49	21	245
研究会等	43	2	8	20	0	8	5	10	15	10	121
一般向け講演会等	6	0	7	3	0	6	0	2	4	3	31
新聞/TV/WEB配信/雑誌等	1	0	17	5	0	1	5	3	1	19	52
書籍	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	4
プログラム・DB公開	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
特許出願・取得	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
合計	198	17	46	124	0	41	65	101	135	102	829
	261			124		444					

データベース最終更新日: 2013年10月24日

URI https://www.hpci-office.jp/cgi-bin/hpcidatabase/app/summary.cgi?s=&view=stats&lang=ja&select=303&date_from=&date_to=&resrc=3&doclang=

HPCI成果発表データベースの使用方法(2)

前頁の成果発表件数一覧表のセルをクリックまたは最上部の検索ボックスに検索したい項目を入力すると該当する発表リストが表示される

論文(査読付き)
「京」(一般利用)

課題番号	著者・所属	タイトル	掲載誌・巻番号 ページ番号(発表年)
1 hp120035	M. Noda, T. Yasuike, K. Nobusada, M. Hayashi, Institute for Molecular Science	Enhanced Raman spectrum of pyrazine with the aid of resonant electron dynamics in a nearby cluster	Chem. Phys. Lett., 550, 52-57 (2012)
2 hp120035	T. Yasuike and K. Nobusada, Institute for Molecular Science	Raman enhancement by plasmonic excitation of structurally-characterized metal clusters: Au ₁₃ and Cu ₈	Phys. Chem. Chem. Phys.,
3 hp120044	Shigenori Tanaka (Kobe Univ.), Chiduru	Statistical correction to effective	



行をクリックすると該当する発表の詳細情報が表示される

著者・所属	I. Hamada(NIMS), O. Sugino(The University of Tokyo), N. Bonnet(The University of Tokyo), M. Otani(AIST)
タイトル	Improved modeling of electrified interfaces using the effective screening medium method
掲載誌・巻番号 ページ番号(発表年)	Phys. Rev. B 88 (2013) 155427.
発表年月	2013年10月
参考URL	
検索キーワード	Electrode, Interface, First-principles molecular dynamics
発表の種類	論文(査読付き)
分類	原著論文
言語	英語
使用した計算機資源	「京」
課題番号	hp130021
課題名	エネルギー変換の界面科学
資源利用枠	HPCI戦略プログラム(分野2:新物質・エネルギー創成)

HPCI成果発表データベースの使用法(3)

WEB入力システム導入後の新しい機能

- 期間毎、計算機資源毎(「京」、「京」以外のHPCI、その他の計算機)、言語ごとに表示が可能
- 成果発表リストについては、ExcelのWebクエリ機能を使用してExcelファイルにデータを抽出することが可能

The image displays three screenshots of the HPCI results database search interface, illustrating the new filtering capabilities.

Top Screenshot: Shows the search interface with a dropdown menu for the period filter. The menu options are: 前年度 (Previous Year), 今年度 (Current Year), and 期間を指定... (Specify Period...). The search criteria are: 使用した計算機資源: 「京」を中核とするすべてのHPCI (Using computer resources: All HPCI with 'Keio' as the core), 言語: すべての言語 (Language: All languages).

Middle Screenshot: Shows the search interface with a dropdown menu for the computer resource filter. The menu options are: 「京」 (Keio), 「京」以外のHPCI (HPCI other than 'Keio'), and HPCI以外 (Other than HPCI). The search criteria are: 使用した計算機資源: 「京」を中核とするすべてのHPCI (Using computer resources: All HPCI with 'Keio' as the core), 言語: すべての言語 (Language: All languages).

Bottom Screenshot: Shows the search interface with a dropdown menu for the language filter. The menu options are: すべての言語 (All languages), 英語のみ (English only), and 日本語のみ (Japanese only). The search criteria are: 使用した計算機資源: 「京」を中核とするすべてのHPCI (Using computer resources: All HPCI with 'Keio' as the core), 言語: すべての言語 (Language: All languages).